

校長室だより 第十六号

せおと

岡崎市立常磐小学校

令和二年九月二十九日



岡崎版GIGAスクール構想始動

六年生一人一人に、タブレットが配付され、一か月が過ぎました。授業を見にいくと、辞書代わりに意味を調べたり、四コマ漫画のせりふを書き入れたり、手軽にタブレットを使っています。先日行われた社会科の研究授業では、朝廷側と幕府側を対立させ、タブレットを使って意見交流が行われました。

鎌倉幕府では源氏の将軍が没した後、北条氏が実権を握ります。教師は、幕府をつぶそうとする上皇の画策を提示し「自分が御家人だったら朝廷側につくか、幕府側につくか」と投げかけました。そこで、タブレットを使い、一人一人の意見をアンケートで取ると、瞬時に全員の意見が教師のタブレットに集まりました。最初は、八対二の割合で、朝廷側につくという集計が視覚化されました。また、立場を明らかにした児童は、自分の名簿番号の中に、色分けされた付箋を使って理由を書き込みます。声に出さなくても、互いの考えが交流できるという点で、大変



有効な方法です。授業の後半に、もう一度アンケートが取られると、朝廷側と幕府側の人数は逆転しました。

本校の本年度の研究主題は

「主体的、対話的で深い学びのある教育をめざして」

「児童の思考を促す話し合い活動を通して」

です。コロナ禍の中では、話し合い活動は思うようにはいきませんが、こうしたタブレットの活用によって、少しでも目指す教育を実現していきたいと思えます。

今学期中には、四、五年生全員にも、タブレットが配付される予定です。先日、学校保健委員会に来てくださった講師の方々も、岡崎市の取組に感心して見えました。今はまだ校内のみの活用ですが、いずれは各家庭でも利用できることになると思います。私たち教師も、新しいことに挑戦していかなければなりません。

全力をつくして

延期となった球技大会は、十月十日(土)十一日(日)に行うことになりました。詳しくは、各部の顧問からの連絡を確認してください。しかし、明日からの五日間は、部活動を行いません。夏休みの学校閉庁日と同様になりますので、緊急連絡先は岡崎市教育委員会となります。まずは感染拡大を防ぐため、全力を尽くしましょう。よろしく願います。

四年生の子から、こんな俳句をもらったよ。

交番やけいびの間に登ごはん

ハッピーは、消防署の前を通るとき、救急車があるとほっとする。だって、誰も救急車を呼んでないってことだからね。交番のおまわりさんも、事件がないから、ゆっくりお昼ご飯を食べることができたんだろうね。

コロナウイルス感染の心配もなく、安心安全な世の中にしていきたいね。

